

平成30年度地域政策推進事業一覧（釧路総合振興局）

（単位：千円）

事業名	区分	事業概要	事業費
オールくしろ魅力発信事業	継続	くしろ地域の交流人口を拡大し地域の活性化を図ることを目的に、「ウェルカム道東道!!オールくしろ魅力発信協議会」を母体として、道東自動車道の釧路延伸を契機とした道央圏等へのプロモーション活動を通じて、くしろ地域の様々な魅力を発信する。	3,600
道東くしろ誘客促進事業	継続	平成28年3月に阿寒ICが開通するなど、道東道釧路延伸は観光客の入り込みに追い風となっていることから、この好機を逃さず管内の魅力を広く国内外にPRしていくことが必要であるため、情報発信を強化するとともに、プロモーション活動を継続して、交流人口を拡大し地域経済の活性化を図る。	1,000
「くしろ」移住・定住推進事業	継続	人口減少下における「くしろ」の持続的発展に向け、交流人口の拡大及び移住・定住による人口の増加につなげるため、地域が連携して三大都市圏などの都市部の現役世代などに向けて、地域の魅力発信の強化を図るとともに、受入体制の整備に向けた取組を進める。	1,000
輝ける北の大地で羽ばたく 根釧酪農チャレンジング事業	継続	根釧市町村・農協関係者が、根釧酪農・地域の持続的発展に向け、平成27年2月に策定した「根釧酪農ビジョン」の方向性に即し、関係者と連携しながら、「草地形（循環型）酪農の推進」、「担い手の育成確保」及び「高付加価値化の推進と新たな可能性の追求」に資する取組を推進することにより、根釧の基幹産業である酪農生産基盤を強化するだけでなく、人口減少社会に対し、地域経済社会の維持・拡大を図る。	2,300
スポーツを通じた地域の魅力 創出事業	新規	くしろ地域では夏季の冷涼な気候など、地域特性を活かしたスポーツ合宿が行われていることから、スポーツ合宿誘致による誘客を促進するため、官民連携によりスポーツ合宿等受入に向けた情報の発信を行うとともに、地域の「食」を活かした新たな魅力を創出するなど、スポーツを通じた地域の活性化に向けた取組を進める。	3,200
北海道くしろ地域・東京特別区 交流推進事業 【地域政策コラボ事業】	継続	くしろ地域の交流人口を拡大し地域の活性化を図ることを目的に、「くしろ圏観光キャンペーン推進協議会」及び「北海道釧路地域・東京特別区交流推進協議会」を母体として、釧路地域特有の地域資源を活かした魅力ある教育旅行やヘルスツーリズム向けの商品造成を検討し、首都圏をターゲットとしたプロモーション活動を管内市町村及び東京特別区と連携を図りながら実施する。	3,290
くしろ地域「北海道150年 物語」広報・PR事業 【北海道150年事業】	新規	釧路管内においてパネル展示などにより北海道150年事業のPRを実施し、認知度向上を図る。	300
合計 7事業（継続5、新規2）			14,690